

## Ⅱ. 「日本語遠隔学習課程」(通信教育)とは?

センターの「日本語遠隔学習課程」とは、帰国者が日本で生活していくときに必要となる日本語を、日本のどこにいてもいつからでも学習できる「通信教育」という方法で学ぶものです。「(公財)中国残留孤児援護基金」が厚生労働省の委託を受け、中国帰国者支援・交流センターが運営する帰国者援護制度の一つです。

### 1. 募集対象者

中国、サハリンからの帰国者1世～3世とその家族の方が学習できます。開講コースは主に成人者向けの内容ですが、一部、中学生、高校生等も利用できるコースがあります。

### 2. 学習方法

通信教育による学習が中心で、受講コースのプログラムに従い、基本的には自学自習を進め、センター担当者と受講者との間で、郵便、FAX、電話などの方法により課題送付、回答返送、添削、質問や相談を行い、学習を進めていきます。コースによってはインターネットのスカイプ(無料電話)を使ったプログラムもあります。

※「遠隔学習課程」申請から修了までの流れについては以下の「資料1」参照。

### 3. 学習内容

遠隔学習課程のコースは、以下のようなジャンルにわかれています。

- a. 日本語の基礎 : 初級レベルの基礎文法・文型・語彙・文字学習を体系的に学べるコース。  
来日間もない人から基礎を再整理したい人向けのコース
- b. 生活場面日本語 : 来日間もない人や生活場面で日本語に不自由を感じる人が日常生活行動をスムーズに行えるようになるための生活場面別コース
- c. 技能別日本語 : 読解、漢字、会話など日本語技能別のコース
- d. キャリアアップ日本語 : 二、三世の就労支援につながる、資格取得やキャリアアップのための目的別コース
- e. 自学自習の技術 : 自学自習を行う場合に必要な知識や技術を身につけるためのコース

以下は、2016年4月現在開講している遠隔学習課程開講コースの一覧です。最新の開講コースについては、年2回発行の「募集要項」をご覧ください。

#### 〔遠隔学習課程開講コース一覧〕 2016/04 現在

〔日本語力の目安〕

★	ひらがなの読み書きはできる。挨拶程度の会話なら可能
★★	初級の中盤程度の日本語は学習済み。簡単な日常会話なら何とか可能
★★★	初級レベルの教科書の学習は修了。日常会話はほぼ問題ない

コースジャンル	コース名 ※印は中国／サハリン帰国者向けの2種類有。無印は中国のみ。	日本語難易度	最長学習期間(月)	コースの主な内容
a. 日本語の基礎	※入門日本語文法文型 (サハリン向けは後半のみ)	★	12	入門レベルの語彙と文法文型を文例を使った解説、身近な事柄についての会話例、運用練習(聞き取り練習を含む)などを通して日本語の基礎を学ぶ。 (名詞文／動詞文／形容詞文／助詞／疑問詞／辞書形／動詞の活用／経験／依頼／～ている／許可・禁止／比較／願望／忠告・意見／授受／可能形／受身形)
	※続・入門日本語文法文型A	★★	12	名詞修飾／引用・命令／使役形／条件／意向形／変化・決定／様態・伝聞／推測・確認／敬語
	続・入門日本語文法文型B	★★★	12	時間と順序に関わる表現／条件の表現／自動詞・他動詞／いろいろな依頼表現／体言化の「の」／接続詞・指示詞／文の接続／助詞のまとめ。
	漢字学習1(サハリンのみ)	★	12	漢字を初めて学ぶロシア語圏の学習者が自習しやすいように、教材には漢字一字一字に読み方と字の意味、語例、筆順などのロシア語注釈がついている。教育漢字の中から小学校レベルの漢字を低学年から順番に学ぶ。 1:低学年219字 2:低学年221字 3:高学年143字 4:高学年141字 5:高学年142字 6:高学年140字
	漢字学習2(サハリンのみ)	★	12	
	漢字学習3(サハリンのみ)	★★	12	
	漢字学習4(サハリンのみ)	★★	12	
	漢字学習5(サハリンのみ)	★★	12	
漢字学習6(サハリンのみ)	★★	12		
b. 生活場面日本語	※生活場面日本語「学校」	★	12	
	※生活場面日本語「消費生活」	★	12	買い物場面での各種商店の利用、美容院、宅配便、修理等、サービス業の利用等、消費生活場面に関する基礎的な知識と会話を学ぶ。
	※生活場面日本語「医療」	★	12	入院や通院など、医療機関利用に関する知識、診察などの場面で必要となる会話を学ぶ。会話力が不十分でもテキストや用語・表現集を使ってコミュニケーションを図る方法も学ぶ。
	※生活場面日本語「交通」	★	12	交通機関の利用(バス、電車、道開き、タクシー、小旅行等)に関する基礎的な知識と会話を学ぶ。

c. 技能別 日本語	漢字ゆっくりA	★★	12	日本の漢字の読み書き力をじっくり時間をかけて学びたい人のために、日本の小中学校
	漢字ゆっくりB	★★	12	で学習する約800の漢字語彙の読み書きを学ぶ。読み書きが苦手な人や、高齢者向け。
	漢字学習	★★★★	12	日本の小中学校で学習する5~6000の漢字語彙の読み書きを学ぶ。職訓校の国語入試レベルに相当する。
	読解の基礎	★★★★	12	職訓校の国語入試レベルの文章の読解問題を解く力を養成する。短文の読みから学習を始め、文の接続や修飾関係、構造把握の練習を通して徐々に長い文章の読解を学ぶ。
	※近隣交際会話	★★	12	近隣の人とよりスムーズに交流できるようになるための会話コース。近所づきあいや町内会、子どもの学校や保育園等の日常的な場面、話題をとりあげ、そこで必要な会話を身につけ日本の交際事情について学ぶ。
	おしゃべり話題コース	★★★★	12	日常生活の中の歓談場面で話題となる身近な内容をめぐって、やり取りができるようになることを目指す会話コース。たくさん聞いて、たくさん発話練習することで、会話力の向上を目指す。 *インターネットのスカイプ（無料電話）が利用できる人には特別プログラム有り。
	自己表現作文「日本語学習」(1) A	★★★★	12	「日本語学習」「日本の生活」について、短文やまとまった文を読みながら語彙・表現を学び、自分に関することで簡単な作文を書く。また、書かれた作文を、周囲の日本人との交流の話題として利用できるようにすることを旨とする。 *話題* 「日本語学習」(1) A :
	自己表現作文「日本の生活」(2) A	★★★★	12	日本語学習の方法／日本語学習上の困難／中国語と日本語の比較 「日本語学習」(1) B : 日本語学習歴／日本語学習の中で心に残った出来事／日本語学習の目標 「日本の生活」(2) A : 帰国の動機と経緯／帰国直後の日本の印象／帰国当初の印象
d. キャリア アップ 日本語	職業訓練校入校「中卒程度国語」	★★★★	12	職訓校の中卒レベル、別の各科の入校試験対策コース。試験科目である「国語」（主に「漢字」の読み書きや「数学」（試験でよく取り上げられる中学卒業程度で学ぶ数式や定理の復習と文章題の読解練習）をレベル、学科に応じて学習する。本コースの受講を通して、
	職業訓練校入校「中卒程度数学」	★★	12	

				試験問題の傾向を把握し、合格するのに必要な日本語力を身につけることができる。また、「面接」試験でのやりとりについても学習し、質問の傾向や応答のコツがわかるようになる。
	※就職対応	★★	6	(再)就職希望者のための準備コース。履歴書の書き方から、面接や職業安定所利用の際に必要な会話、電話問い合わせ等を学習する。本コースの受講を通して、各々の場面での典型的な質問に対して適切な受け答えの方法がわかり、就職面接に対する自信をつけることができる。
	運転免許学科試験対応	★★★★	12	普通免許取得希望者のための学科試験対策コース。中文訳の学科教本と日中対訳問題集を使って学科試験の知識を身につけ、試験問題の読解力を養う。
	ホームヘルパー受講準備	★★★★	6	ホームヘルパー養成講座受講に必要な専門用語、福祉の基礎知識、実習報告書の書き方などを身につける。
	日本語能力試験 N2 受験準備	★★★★	12	日本語能力試験 N2 の試験科目である文字・語彙、文法、読解、聴解の様々な問題形式にスムーズに対応できるように、そのパターンと解法のコツを学び、受験に必要な基礎知識、基礎技能を身につける。そして、各科目の練習問題を通して、N2 合格のための学習のポイントを理解し、自力で試験対策ができるようになることを目指す。
	介護職員初任者研修講座受講準備	★★★★	12	介護職員初任者研修講座の受講に必要な基本的な知識を身につける。講座で出題されるレポート問題やグループワークへの対応のしかたも取り上げる。
e. 自学自習の技術	中国語ピンイン学習	★	6	中国語のピンインの表記方法の基礎知識を学び、辞書引きやパソコンの入力に最低限に必要な力を身につける。

## 4. 申し込みに関すること

### ①募集

募集は年間通して行っていますが、募集要項を一年に二回更新し、上半期、下半期に帰国者、支援者向けに郵送しています。必要であればいつでもセンターから送付できます。

### ②応募方法

- ・申し込みは常時受け付けています。毎月 24 日を締め切り日として、月の締め切りに間に合えば翌月から受講開始できます。  
(1 コースの定員は 25 名となっており、これを超える場合は、翌々月開始となります。)
- ・初めて応募する帰国者は、募集要項の中の「申請書」と必要書類を添付の上申請しますが、2 回目以降の受講からは、コース申請用紙のみで申請可能です。必要書類については要項に記載。

### ③学習期間

1 コースの学習期間は標準 6 ヶ月とします (一部 3 ヶ月コースがあります)。ただし、受講者の学習ペースに配慮し、標準学習期間の 2 倍 (6 ヶ月コースは 12 ヶ月まで、3 ヶ月コースは 6 ヶ月) までを最長学習期間としています。

また、この最長学習期間で学習が終了しない場合は、申し出て継続することもできます。しかし、学習期間中に一度も課題を提出していない人は継続できません。

### ④受講コース数

受講は、原則として一人 2 コースまでとします。

### ⑤受講料

受講料、教材費はかかりません。2, 3 世も「(公財) 中国残留孤児援護基金」の教材費援助がありますので無料です。但し、課題の返送料 (切手代) は自己負担です。

## 【資料1】「遠隔学習課程」申請から修了までの流れ

以下は、遠隔学習課程に申請してから修了するまでの流れ図です。

